

# 第 19 回子育て支援分科会開催報告

20.12.27.

分科会主査（代行）：八木英樹

開催日時	12月23日（水）16:00～17:15（Zoom）
参加者	東京大学・高齢社会総合研究機構(IOG)：2名、地域包括支援センター：1名 町内会：4名、
配布資料	アンケート案（荻野先生作成）

## 1. クリスマスリース作り教室開催結果のコメント

- ・鎌倉っ子・ふかさわの場合、抽選で選ばれた50名の学童を2回に分け30分ずつ対面で実施した。スタッフ数名が支援した。今回はZoom：2名、対面：4名と参加者が少なかったので問題なく進んだ。進行や出来栄も期待通り。
- ・Zoomでの参加者（小4、小5）は、PC、Zoomの起動を含め概ね本人が行った。
- ・町内会館では複数台のPC間でハウリングが生じる。マイク付きイヤホン使用が望ましい。
- ・冒頭、各参加者が自己紹介を行ったほうが良い。

## 2. ボトリウム工作教室の進め方

- 1) 開催日時：1月23日（土）。時間は講師の田畑先生（富士宮市）と調整する。
- 2) 参加方法：自宅からのZoom。コロナ禍の状況を踏まえ、町内会館での参加は行わない。
- 3) 参加者の枠：8名。希望者多数の場合、次回以降に持ち越しとする。
- 4) 参加者の条件：小学校中～高学年。保護者が一緒の場合、幼稚園児、小学校低学年も可能。
- 5) 参加費：一人500円。
- 6) Zoomのホスト役は高瀬先生。ポスター案も高瀬先生にご用意いただく。

## 3. 「子供向け企画に関するアンケート」の内容審議

- 1) 大平山、丸山子供会のLINE網で配信し、Google Formで回答を入力していただく。
- 2) 自由記述欄に、希望する具体的内容につき記述を求める。（例：プログラミングの教育）
- 3) 東大教養学部で行っている「金曜特別講座」の小学生版ができないか。
- 4) 近年転入の子育て世代向けに、防犯、交通安全上、用心すべき箇所の告知も有意義ではないか。
- 5) 荻野先生が案を推敲し、意見照会していただく。年明けに配信し1月22日締切を予定する。

## 4. 未就学児のママさんのオープンハウス

- ・12月25日（金）は河野健司さんがホスト役。2組（ママと幼児1名、ママと幼児2名）が参加。
- ・1月以降、ホスト役、ホステス役は町内会の分科会メンバーの当番制にする。後日ご都合を伺う。
- ・高齢の分科会メンバーも対応できるように、①遊具の扱い、②幼児の安全確保、③お菓子&飲み物は、各保護者が責任を持つことを文書でお知らせする。

## 5. 次回分科会 1月26日（火）9am～（Zoom）

議題：ボトリウム作り教室の反省と今後の教室に対する教訓

「子供向け企画に関するアンケート」回答分析（間に合えば）

以上